

ひろせ

ワ

ク

ワ

ク

シアターを開催しました！

魅力ある映画を家族や友達と一緒に楽しんでいただきながら、文化センターや図書館をもっと知っていただければと2館で協力して子ども映画会「ひろせワクワクシアター」を企画しました。今年は6シーズン目の開催となります。

今年のひろせワクワクシアターの上映作品は、子ども達からの人気はもちろん、幅広い年齢層を虜にした

『ボス・ベイビー』です。

パパとママと暮らす7歳の少年ティムの家に、黒いスーツに黒いネクタイを締めた赤ちゃん「ボス・ベイビー」がやって来ました。ティムの弟だというその赤ちゃんは、まるで大人のように話すことができ、口が悪くて人使いも荒い。実は彼には、ある秘密の任務がありました。

映画のなかでは、例えば、昔の大作映画のオマージュととれるシーンが隠れているなどの工夫があり、子どもが楽しめることはもちろん、大人も興味をそそられる内容で、笑いあり感動あり、最終的には、主人公が人間にとって普遍的なテーマである「愛」に目覚めると言う魅力的な物語です。図書館と文化センターのスタッフで視聴し、子どもも大人も楽しめるよう厳選した作品をお届けしました。

映画が始まると、大画面のスクリーンに映し出された数々のシーンに皆さんくぎ付けの様子。毎年この映画会を楽しみにしていただく皆さんにお応えするため、スタッフも試行錯誤しています。昨年からはゆったりとご覧いただけるよう、午前と午後の2回上映としました。また今年は音の響き方にこだわり入念な設定チェックを行った甲斐もあり音響機材も大活躍です。魅力いっぱいの映画をさらに五感に響く映画館以上の迫力でお伝えし、映画の楽しみとあわせてホールの魅力も十分お知らせできました。

アンケートでは「子どもと一緒に映画を観る良い機会となった。」や「整理券が配布され順番で席に着いたのでスムーズでした。」と言ったご意見などをいただきました。今後も良い映画会なるよう改善できるところを少しずつ整えて運営していきたいと考えます。

映画も音楽も、一つのことを多くの人で鑑賞し同じ時間を楽しく過ごす、それをきっかけに新たなコミュニケーションが生まれます。今年のワクワクシアターでは、映画を観ての感想で、友達との帰り道やお家の夕食の席でどんな会話が花が咲き、皆さんの素敵なコミュニケーションが生まれたのでしょうか。

みんなで笑って泣いて、エンドロールにはたくさんの拍手。

ひろせワクワクシアターは、間も



開演1時間も前から来場する子ども達。早く映画が始まらないかな。



コンサートホールへ入るの初めという気持ち。



まるで映画館みたいに見える映画館。



帰る際には、ボス・ベイビーの撮影した記念撮影が楽しかった。



令和元年6月1日（土）

開演時間 ①10時30分 ②14時

来場者数 ①606人 ②448人